

🚩自分らしい生き方、応援します！

ソーレ・スコープ

SOLE SCOPE

Contents

1～2P DV防止啓発講演会

『加害者がとられる「男らしさの病」とは』
齊藤章佳さん

3～4P 県民1,000人に聞きました！

性別による無意識の思い込み

(アンコンシャス・バイアス)について

5～6P 令和6年度 講座・講演会のご案内

男女共同参画推進月間講演会ほか

7P 若年層の性暴力被害予防月間のお知らせ

詳しくは

高知 ソーレ

検索

<https://www.sole-kochi.or.jp>



HP



Facebook



X (旧Twitter)



Instagram



メルマガ

加害者がとらわれる「男らしさの病」とは

ソレでは、内閣府による「女性に対する暴力をなくす運動」期間(毎年11月12日～25日)に合わせ、DV防止啓発講演会を行っています。昨年11月に齊藤章佳さんをお招きし、加害者臨床から見てきた無意識なとらわれや思い込みが及ぼす影響についてお話いただきました。この講演会は、サテライト会場の香南市でもライブ視聴されました。

誰もが持っている加害者性

自分の中にある自己肯定感の低さや自尊感情を回復するために人間が比較的選択しやすい行動が加害行為である。追い詰められた時、自分よりも弱い存在を支配し加害をすることで、自信を取り戻したり、自己肯定感を上げるといった特性がある。加害者性は男性だけでなく女性も含めて人間が共通して持っているものであり、多くの人是对話を重ね相手と共感しながら、その加害者性を制御しており、それをできる人が成熟した大人ではないかと私は思う。この加害者性(=支配欲)は、男らしさのキーワードでもあり、自分の中にある加害者性と向き合いセルフトークしていくことが加害者臨床*1ではとても重要になってくる。

性犯罪・性暴力が奪うもの

私の関わったケースの中に、ある男子高校生がスマホで盗撮をして捕まるという事例があった。盗撮のきっかけはいわゆる「スクールカースト」上位の同級生から、女子生徒の後ろ姿の盗撮を頼まれたことだった。彼が断り切れずに盗撮した写真はグループラインで共有され、「勇気がある」「すごい」とコメントが付き、「男として認められた感じがした」と彼は話し



た。彼らの世代で「男らしさ」はもう価値のないものだと思っていたが、「力を持っている男からの承認」ということにまだ一定の価値があり、その盗撮画像によって男同士の絆が強化されるという、大人社会と同じ現象がそこにあることに気づかされた。

今度の性犯罪刑法改正で撮影罪が新設されたが、無断で他者を撮影するという行為は盗撮行為であるにもかかわらず、この暴力性について誰も教えてはくれない。撮影する時は必ず相手の同意が必要であり、これは性的同意とも繋がっている。

加害行為の裏で被害者は、「無断で盗撮された私には価値がないのだろうか」と自尊心を奪われていく。性暴力は、被害者の安全に対する感覚と自己肯定感や自尊心を奪っていくのだ。

男らしさと男尊女卑依存症社会

加害者はなぜ、暴力を振るうのか。多くは自分よりも弱いと認識した対象に対して加害をしている。これは一体なぜか。日本は男尊女卑依存症社会*2である。男性の依存症の人たちはワーカホリックがほとんどで、男社会の競争の中で痛みを感じながらも会社組織に捧げた生活をしてきた。私は自分の痛みに鈍感なジェンダーが男性だと思う。男性は仕事にのめり込むことで痛みを紛らわし、酒に耽溺し、ギャンブルにはまり、薬物を使う者もいる。自分の痛みを感じないよう生きているからこそ、他者の痛みも感じるができない。これは男性優位の社会にある男らしさの教育の中で、脈々と受け継がれてきたことではないだろうか。

この男尊女卑の価値観がどこで最初にインストールされるのかと考えると、いきつづのが家庭である。子どもの頃から

皆さんの手で

DV防止啓発活動

広がっています



パープルリボン
女性に対する
暴力根絶のシンボル

目指せ！
ジェンダー平等

性別に関わりなく、
その人の個性を大切に
尊重しよう

なくそうDV！
1人で抱えこまないで
相談しよう！



高校生ボランティアが作成した
パープルリボン、DV防止啓発メッセージ



高知工科大学



高知
リハビリテーション
専門職大学



太平洋学園
高等学校

高校生ボランティアが作成した
パープルリボン・ツリーを県内教育機関で設置

さいとう あきよし
齊藤 章佳さん (大船榎本クリニック精神保健福祉部長 / 精神保健福祉士、社会福祉士)

大学卒業後、アジア最大規模といわれる依存症施設でソーシャルワーカーとして、約20年に渡りアルコール依存症を中心にギャンブル・薬物・摂食障害・性犯罪・児童虐待・DV・クレプトマニアなど様々なアディクション問題に携わる。専門は加害者臨床で現在まで2500名以上の性犯罪者の治療に関わる。また、都内更生保護施設では長年「酒害・薬害教育プログラム」の講師をつとめている。小中学校では薬物乱用防止教育をはじめ、大学でも早期の依存症教育に積極的に取り組んでいる。東京都痴漢被害実態把握調査委員、一般社団法人痴漢抑止活動センターアドバイザー。



家庭の中で植え付けられた「女はこうあるべき、男はこうあるべき」という教えは、男尊女卑の種として学校で芽を出し、メディアから水を与えられ、大学を卒業する頃には社会によって花開く。同性の親から刷り込まれる「女(男)はこうあるべき、女(男)だから」といったジェンダーバイアスに親たちも自覚的になるべきだ。

私が望んで学んだわけでもないこの価値観は、子ども時代に刷り込まれ、私自身の根っこを支えており、今でも加害者臨床の中で顔を出すことがある。加害者の女性蔑視の発言を聞いていて、なぜか自分もその価値観が「分かる」と賛同している。男尊女卑は、日本社会の根底にある価値観なのだ。加害者臨床に携わる中で、この負の連鎖はここで止めようと思った。

性犯罪・性暴力は学習された行動

社会には「男は性欲がコントロールできない生き物だ」という価値観が根強く存在しているが、これは権力を持っている男性側に都合のいい価値観であり、この価値観に絡め取られている女性も同じで「男ってそういうもの」と思っている人は多い。だが加害者臨床で出会う加害経験者は性欲のためとはほとんど言わない。「男は性欲がコントロールできる生き物だ」という価値観を上書きし、性暴力を性欲の問題に矮小化することをやめようと言いたい。

加害者には認知の歪みがあり、その本質には共通する価値観「いやよいよよも、好きのうち」がある。英語で言うと「No means Yes」。最初は嫌がっていても、無理やりすれば好きになるのではないかという価値観。私は目の前にいる

加害者は日本社会の縮図だと思う。性暴力は「学習された行動」であり、「学習し直す」ことができる。新しい価値観を取り入れ、古い価値観をアンインストールする。このアップデートの繰り返しは治療の肝でもある。

性犯罪・性暴力への認識をアップデートする

加害者の治療プログラムには①再発防止、②薬物療法、③性加害行為に責任を取る、この三本柱にプラスして包括的性教育がある。加害者には性教育の教科書やしっかりとした学びがなかった。意外かもしれないが、学び直しをしたいという要望が加害者側から出たのだ。小中高生の性教育にもDVや性暴力のカリキュラムをぜひ取り入れて欲しいと思う。

性暴力には被害者と加害者だけでなく、周囲には第三の傍観者、バイスタンダーがいる。このバイスタンダーの意識が変わりアクティブバイスタンダーになることで、問題が解決に向かっていく可能性がある。「大丈夫？」と被害者に声かけるだけでもいい。加害行為に気づいていながら声を上げないことは、加害行為に加担していることにもなりかねないのではないか。そういう認識が広がれば、第三者の行動が変わっていくのではないかと私は思う。

※1 加害者臨床・・・加害者を行動変容させる為のプログラムや教育、加害行為の責任制を扱う臨床のこと。加害者は支援やケアされる存在ではなく、第一義的に被害者に責任を取るべき存在であり、加害に向き合い、責任を取れるようにすることが、加害者臨床の役割。

※2 男尊女卑依存症社会・・・男尊女卑の価値観に過剰適応し、その価値観で生きているのは苦しいのにも関わらず、それがやめられない状態。広義の意味では男らしさ女らしさという社会から期待されたジェンダー規範にとらわれ、それが手放せない状態。

DV 防止啓発缶バッジ



高校生ボランティアのメッセージを添えて各所で配布

ソーレアトリウム展示①



DV 防止啓発のパネル展示
 パープルリボン・ツリー設置

ソーレアトリウム展示②



高知県立大学の学生が
 DV防止啓発動画を作成

女性の居場所づくり
 『ゆるりのしっぽ』



講座でパープルリボンを作成し、
 相談会で飾り付け♪

高知県民1,000人に聞きました!

令和5年度 WEB アンケート

「性別による無意識の思い込み (アンコンシャス・バイアス)」に関する調査結果



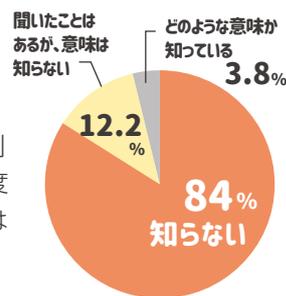
“女性には女性らしい感性があるものだ”“男性は仕事をして家計を支えるべきだ”そんなことを感じたり言われたりしたことはありませんか? ジェンダー平等が進まない要因として、固定的な性別役割分担意識や性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)が挙げられます。

内閣府では令和3・4年度に「性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に関する全国調査を実施しました。では、高知県の状況はどうでしょうか? ソーレが全国と同じ項目で調査した結果をご紹介します。

アンコンシャス・バイアス 「アンコンシャス・バイアス」の認知度は 16%

アンコンシャス・バイアスとは、誰もが潜在的に持っているもので、自分自身では気づいていない「ものの見方や、とらえ方のゆがみや偏り」を言います。

「アンコンシャス・バイアス」という言葉について、「知らない」と回答した人が84.0%。アンコンシャス・バイアスの認知度(「知っている」「聞いたことがある」と回答した人の合計)は16%にとどまりました。



性別によるアンコンシャス・バイアス

性別役割、その他性別に基づく思い込みに関する41の項目*について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の4段階で尋ねました。下表は「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の回答合計が最も高かった上位5項目です。*41の測定項目はソーレHP参照



性別役割意識については調査結果全体として、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した割合は男性の方が高い結果となりました。

高知県 性別役割意識 1位～5位

男性 (%)	順位	女性 (%)	項目
67.4	1	61.2	女性には女性らしい感性があるものだ
55.2	2	54.0	男性は仕事をして家計を支えるべきだ
44.4	3	44.4	女性にはか弱い存在なので、守らなければならない
42.0	4	29.6	女性は感情的になりやすい
41.0	5	29.2	デートや食事のお金は男性が負担すべきだ

「女性には女性らしい感性があるものだ」(男性67.4%・女性61.2%)は、全国調査も上位の結果でしたが、高知県は男女ともに6割を超えており、特に高い結果となりました。

また、「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」「女性は感情的になりやすい」も全国同様に男女で上位となりました。一方、「女性にはか弱い存在なので、守らなければならない」(男性44.4%・女性24.4%*)「デートや食事のお金は男性が負担すべきだ」(男性41.0%・女性25.0%*)と思う男性の割合は全国より約1割高く、また男女に大きな差があることもわかりました。

*はランク外のため表に記載なし

全国 性別役割意識 1位～5位

男性 (%)	順位	女性 (%)	項目
48.7	1	44.9	男性は仕事をして家計を支えるべきだ
45.7	2	43.1	女性には女性らしい感性があるものだ
35.3	3	37.0	女性は感情的になりやすい
34.0	4	33.2	デートや食事のお金は男性が負担すべきだ
33.8	5	27.2	育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない

調査目的

高知県民の「性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」について、気づきの機会を提供し、理解を促すことでその解消を図る。

調査対象

高知県内の20代～60代までの男女

対象者数

1,000人(割合:男女各500人、年齢による割合は行っていない)

調査手法

WEBアンケート(インターネット定量調査)

調査期間

令和5年11月2日～5日

参考

調査内容については、「令和4年度 性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究」(内閣府)を参照している。
https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/seibetsu_r04.html

アンケート結果の詳細については
ソーレHPをご参照ください。→

CHECK /



性別に基づく役割や思い込みを決めつけられた経験

性別に基づく役割や思い込みを言われたり見聞きした経験について、「直接言われたり聞いたりしたことがある」「直接ではないが言動や態度からそのように感じたことがある」「テレビや雑誌、インターネットなどのメディアで見たことがある」「あてはまるものはない」の4つの選択肢で尋ねました。(複数回答可)



性別に基づく役割や思い込みを言われたり見聞きした経験は、調査全体を通して、女性の方が多い結果となりました。

性別に基づく役割や思い込みを言われたり見聞きした経験 高知県1位～5位

男女両方で上位5位に入っているもの

男性	(%)	(%)	女性	
デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	55.6	1	65.2	女性は感情的になりやすい
男性は仕事をして家計を支えるべきだ	53.4	2	58.2	家事・育児は女性がするべきだ
女性は感情的になりやすい	51.2	3	57.8	デートや食事のお金は男性が負担すべきだ
女性には女性らしい感性があるものだ	50.4	4	57.4	女性には女性らしい感性があるものだ
家を継ぐのは男性であるべきだ	50.0	5	56.2	男性は仕事をして家計を支えるべきだ

女性の65.2%が「女性は感情的になりやすい」と言われた等の経験をもち、「家事・育児は女性がするべきだ」も58.2%と高いことが分かりました。

一方、男性の55.6%が「デートや食事のお金は男性が負担すべきだ」と言われた等の経験をもち、「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」も53.4%と上位でした。



この1年の間に、男性だから・女性だからという理由で偏見だと思われることを言われたり、受けたりした経験について(自由回答より)

男性

- 職場で、男ならば女性と結婚して子どもを作って一人前だと言われた。(20代)
- 男だからしっかりして女性を支える存在でいなければならない。(40代)
- 職場で子どもを病院に連れていくために時間休を申請した際に母親は？と聞かれたこと。(40代)
- 食事代を男だから、女性の分まで出すのは当たり前だと言われた。(50代)
- 地域の集まりで会場の準備、後片付けは女性がするべきという雰囲気がずっとある。(60代)

女性

- 女性だからというか、母親だから子どもが熱を出したら仕事を休んで当たり前という雰囲気がある。(30代)
- 男性上司からもっと女ならではの気遣いを持ってと言われました。(40代)
- 男性と比べて女性がある一定の年齢になると昇給対象から外されてしまうこと。(50代)
- 利用したタクシーの運転手が、「女の人は、地図が読めない」や「車の運転が下手」だと言った。(50代)
- 地域の役員を決める時、男性が推薦され当選するが実務はその人の奥さんがやっている。(60代)

「誰にでもある無意識の思い込み」に“気づく”ことが大切

今回の調査で、41の測定項目に対する自身の意識について、1つでも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、回答者全体の86.3%という結果でした。無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)が誰にでもあるものということが数字の上からもよく分かりました。

ここで重要なのは、アンコンシャス・バイアスをなくそうとするのではなく、それに気づくことです。よかれと思って言った一言や、何となく見聞きした事には、思い込みが潜んでいることがあります。モヤモヤした感覚があるときは、言葉にしてみる事が大切だと思います。

令和6年度 男女共同参画推進月間

講演会のご案内 /

テーマは、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)です。詳細については次頁をご覧ください。

令和6年度

ソーレの講座・講演会のご案内

ソーレでは、男女共同参画社会の実現をめざし講演会や講座などを開催しています。ぜひ、ご参加ください！
※決定している講演会・講座のみ日程等記載。その他は、当情報紙およびホームページやSNS等で決定次第お知らせしますのでお見逃しなく！

お申し込み・お問い合わせ **電話(088)873-9100**(受付時間 9:00~17:00) **URL <https://www.sole-kochi.or.jp>**

令和6年度 男女共同参画推進月間講演会

その「普通」って、ホントに普通？！ ～社会にあふれる無意識の思い込み～

無料 **オンライン**



[プロフィール]

1970年生まれ。神戸大学大学院修士課程修了後、都市計画事務所、コンサルティング会社を経て、2015年、株式会社モリヤコンサルティングを設立し、リーダー育成に携わる。2012年、復興庁「新しい東北」先導モデル事業がきっかけとなり、復興地東北ツアーの提供を開始。2018年、一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所を設立。一人ひとりがイキイキする社会をめざし、企業・官公庁、小・中学校等でアンコンシャス・バイアスに気づくことの大切さを届けている。受講者は8万人をこえる。2022年には、「がんと共に働く」を応援することを目的とした共同研究結果「がんと仕事に関する意識調査」を公表。著書に「アンコンシャス・バイアス」マネジメント(かんき出版)等がある。

「それって普通、当たり前」と思い込んでいることはありませんか。無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)によって、職場や地域、日常の中で様々な問題が引き起こされています。「私」を主語に、無意識の思い込みに気づき、対処することの大切さを一緒に考えていきましょう。

※無意識の思い込み(アンコンシャスバイアス)とは…

何かを見たり、聞いたり、感じたりしたときに、無意識に“こうだ”と思い込み、私たちの考え方や行動に影響を与えること。

講師 もりや とまたか 守屋 智敬(一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 代表理事)

日時 6月29日(土)13:30~15:10(開場13:00) ★手話通訳あり

定員 会場150名(予約優先・先着順)、オンライン(生)配信

申込 電話又はHP申込フォームにて

※オンラインおよび託児のお申込みは、6月27日(木)17:00迄

共催：連合高知/高知県経営者協会

6月は、男女共同参画推進月間です。ソーレ館内で企画展を同時開催します！

女性の居場所づくり事業

ゆるりのしっぽ(全6回)

「自分らしく生きるために自分のペースで必要なちからをつけていく」ことを目的として、今年度もゆるりとソーレとつながれるように様々な講座を企画しています。

無料

初めてご参加の方対象

“女性と地球にスマイルを”を合言葉に始まった「コスメバンクプロジェクト事務局」よりご提供いただいたコスメキットをご希望の方にお渡しします。

第1回 わたしの“推し” “推し”=好きなことについて語ってみませんか
好きな人物や本、物に関してなど、なんでもかまいません。気負わずにゆるりっと参加してください。
【日時】5月20日(月)【講師】ソーレスタッフ【託児】申込みは、5月17日(金)17:00迄

第2回 飾らない私と向き合う時間 【日時】7月22日(月)
【講師】金 香百合(堺市立男女共同参画センター館長、eトプロジェクト代表)

第3回 心を穏やかに保つヒケツ 【日時】10月28日(月)
【講師】植田 美和子(アールキャリアデザイン代表、キャリアコンサルタント)

第4回 ふらりっとゆるりっとつながる相談会 【日時】12月22日(日)
(心の相談、ワークスペース他)

第5回 健康づくりに関すること等 【日時】令和7年2月17日(月)
【講師】高知市保健所(保健師)

第6回 心と体のためのリラクゼーション 【日時】令和7年3月17日(月)
【講師】竹村 朝海(臨床心理士、公認心理師)

時間 14:00~15:00(第4回のみ13:00~15:00)

対象 女性 **定員** 15名程度(第4回のみ定員なし)

申込 不要(途中参加可) ※託児は、事前申込必要

就労支援 パソコン講座

Excelの基礎とサーティファイ検定3級取得を目指します。

Aコース 基礎Excel講座	Bコース 検定対策Excel講座
日 時	
8月3日(土) 10:00~16:00	8月4日(日)・17日(土)・25日(日) 各日 10:00~16:00 ★検定日時 8月31日(土) 13:30~15:30
受講料 (教材費込・初日にお支払下さい。)	
基礎Excel講座 3,500円	検定対策Excel講座 9,500円 Excel検定3級受験料 5,500円 ※Excel検定対策講座受講者対象(希望者)
講師	横山 桂子(サーティファイ認定インストラクター)
対象	就職活動中、または就業中の20~60代の女性 ※マウス操作と文字入力ができる方、過去に同一講座を受講していない方。
定員	A・Bコース 各15名
申込	6月22日(土)9:00~電話にて受付

無料 受講無料

託児付き(6カ月～小学3年生まで・予約制) 未就学児童は無料。小学生は1家族500円。

オンライン 受講可能

オンデマンド 配信あり

就労支援講座

メイクで伝える自己表現力

就職・転職でカギとなるのは、面接時の印象です！自分に自信がつくと相手を受ける印象は格段に変わります。自分らしさを活かしたメイク術で自己表現を高めて、やりたい仕事にトライしませんか。

日時 9月8日(日) 13:30～15:30
講師 高橋 絵里 (BEREUNA代表)
対象 就職活動中、または就業中の女性
定員 15名 **受講料** 1,000円
持ち物 メイク用品(普段ご使用されているもの)

女性の活躍応援講座 (オンデマンド配信)

無料 オンデマンド

**完璧じゃない方が魅力的なリーダーになれる！
～仕事と人生を豊かにする3つの法則～**
メンバーやチームを動かすために欠かせないリーダーシップ力・本質的なコミュニケーション力。スタンスから陥りやすいポイントや対処方法、幸せに働き続けるためのメンタルマネジメント術などを学びます。

配信期間 9月～10月配信予定
講師 山本 幸美 (株式会社プラウド 代表取締役)
対象 女性 **収録時間** 約60分

ジェンダーカフェ

無料

絵本といっしょにジェンダーカフェ(こども)

日時 9月28日(土) 11:00～12:00

絵本から読むジェンダーカフェ(おとな)

日時 9月29日(日) 14:00～16:00

講師 金 香百合 (堺市立男女共同参画センター館長、eトコプロジェクト代表)
定員 各20名

SOGI講座

無料 オンライン

思うがままに服を着る、それはあなたが自由である証

自分の生き方や在りたい姿について一切の諦めや妥協をせず、思うがままに生きたい。自身が着たいと思えるスーツが世の中に無いことへの問題意識から、女性の体型に合うメンズパターンのオーダースーツブランド等を取り扱う「クーズス」を設立した講師にお話しいただきます。

日時 10月12日(土) 14:00～16:00
講師 田中 史緒里 (ジェンダーフリーオーダー
スーツブランド株式会社クーズス代表取締役)
定員 会場50名、オンライン30名

DV防止啓発講演会

無料 オンライン

再起する力を育む サポート・ケア支援

DV被害者や子どもたちは家庭内で起こったDVをどのように乗り越え、回復していくのか。DVが及ぼす親子関係への影響や被害から再起する力を育む支援とは。「出前」サポート＆ケアプログラム」活動を通してみてきた当事者中心の支援についてお話しいただきます。

日時 11月9日(土) 13:30～15:30
講師 宇治 和子 (郡山女子大学短期大学准教授)
定員 会場100名、オンラインあり(予定)

相談関連講座

無料 オンライン

近しき仲にも礼儀あり?! ～心地よい親子関係～

近い関係であるからこそ、つい余計なひと言を言ってしまうことはありませんか。親と子であっても適度な距離を保つことで、心地よい関係をつくるができます。ひきこもり経験のある講師から、子からみた親との関係についてお話しいただきます。

日時 令和7年2月8日(土) 13:30～15:30
講師 林 恭子 (一般社団法人ひきこもりUx会議
代表理事)
定員 会場 30名、オンラインあり(予定)
受講料 1,000円

相談スキルアップ研修(全2回)

対象 県内相談機関相談員等

対人援助をしていると“なんともいえない疲労感”を感じることはありませんか。援助職の仕事は、傾聴、共感、自分の感情をコントロールして対応することが求められます。自分より援助者を優先するあまり、心の疲労に気づかず燃え尽きてしまうこともあります。燃え尽きてしまわないために、自分自身に意識を向け、ケアする大切さを講義と実践で学びます。

第1回 「セルフケア力を高める」

無料 オンライン

代理受傷の傷つきや燃え尽きを防ぐためにセルフケア力を高め、自身をケアすることについて学びます。

日時 6月2日(日) 13:00～15:30
講師 市場 恵子 (社会心理学講師、カウンセラー)
定員 20名(相談員等)

※オンデマンド配信あり
6月9日(日)9:00～6月21日(金)17:00

第2回 「マインドfulness体験」

無料 オンライン

こころや体の状態に気づく力を育み、あるがままの自分を受け入れていくストレス軽減法のマインドfulnessを体験します。

日時 6月23日(日) 13:00～16:00
講師 石井 朝子 (ヒューマンウェルネスインスティ
チュート代表理事、心理学博士)
定員 30名(相談員等)

※体を動かすため動きやすい服装と踵のない靴、飲み物持参でご参加ください。

その他にも次の講座・講演会を開催します。

男性家事・介護 基礎講座	ナツボラ (高校生ボランティア体験)	犯罪被害者・ 女性の人権講演会	防災講演会	イベント 「ソーレまつり2025」
8月・11月・令和7年2月予定	7月～8月(全3回)予定	令和7年3月予定	令和7年2月15日(土)予定	令和7年1月26日(日)予定
男性が家事・育児・介護に参画するための心構えや知識を基本から学ぶ講座です。8月は、孫とおじいちゃんのための料理教室を実施します。	高校生のみなさん、この夏はソーレでボランティア体験しませんか？新聞クリッピング、パープルリボン・オレンジリボン作り、イベント受付ボランティアなど予定しています。	女性の人権に関するさまざまな問題をテーマに、開催します。 共催：こうち被害者支援センター	防災をテーマとした講演とグループディスカッションを予定しています。	年に一度の「ソーレまつり」。利用団体等によるステージ、展示、バザー、体験教室などを実施予定。会場＆特設サイトの動画配信をお楽しみに！

- 男女共同参画講座&防災フェス …… 12月予定
- 女性のためのエンパワメント講座 …… 8月予定
- 女性防災プロジェクト(オープン講座含む) …… 4月14日から
- 防災に関する地域連携フォーラム(安芸市) …… 11月予定

【オンラインによる講座について】

オンライン受講のお申込み受付は、HPのみで行います。受講に関する注意事項等につきましてはHPをご確認ください。会場参加は、高知県在住の方に限ります。

No!



4月はAV出演強要・「JKビジネス」等 被害防止月間です!!

新生活がスタートする人の多いこの時期に、思いがけないトラブルに巻き込まれない
ために知っておいてください。

「その契約、
大丈夫？」
知っていますか?
AV出演強要問題



「そのアルバイト、
大丈夫？」
知っていますか?
「JKビジネス」問題



「モデル・アイドルになりませんか」と声をかけられた。「高収入アルバイト」に応募した。
その後、聞いていない・同意していない、性的な行為等の「写真」や「動画」の撮影をされるなど、
若い女性が性的な暴力の被害を受ける問題が発生しています。

相談できる場所をご案内しています

内閣府男女共同参画局が、ひとりで悩まずに、相談機関につながる
ことができるように情報提供をしています。

詳しくはこちら→



ソール図書・ 情報資料室から

図書約10,000冊以上、DVDなど
約1,000本を置いています。
是非ご利用ください。(DVDは
資料室でもご覧いただけます)
※毎月第4木曜日14:00~16:00は
図書点検整理日のため休室します。

... 貸出について ...

図書 5冊まで2週間

DVD 2本まで1週間
※高知市外在住の方は
2週間

ソール相談室のご案内

ソールには“こころ”をひらく場所があります。ひとりで悩まな
いで、まずはお電話ください(相談無料・秘密厳守)。

女性のための相談

一般相談 専用電話:088-873-9555

相談時間 休館日を除いた9:00~12:00、13:00~17:00
(※受付は16:00まで、面談は予約制)

法律相談 (1人30分・予約制)

日時 毎月第2・4木曜日 14:00~16:00

こころの相談 (1人50分・予約制) ※託児あり(要予約)

日時 毎月第1・3木曜日 14:00~16:00

男性のための悩み相談 (1人50分・予約制)

日時 毎月第1火曜日、第2金曜日、第3・4水曜日 18:00~20:00

にじいろコール~LGBTsに関する相談~

コール にじいろ
専用電話:0120-56-2416 (通話料無料)

専門の相談員が、LGBTsなどの相談(性自認及び性
的指向に関する様々な悩みや相談)をお受けして
います。ご本人だけでなく、家族・友人・先生なども
ご利用になれます。発信者の電話番号は表示されません。
安心してご相談ください。



日時 毎月第4土曜日 13:30~16:30

法律相談、こころの相談、男性のための悩み相談の
予約電話番号は **088-873-9100** です。

- ・当月1日より翌月分を受付します。
- ・相談日は変更になる場合があります。あらかじめ、
お電話またはソール HP の相談カレンダーにてご確認
ください。

施設利用のご案内



- 貸室利用時間
9:00~21:00 (土・日・月曜日9:00~17:00)
- 休館日
第2水曜日・祝日・12月29日~1月3日
- 図書・情報資料室
9:00~20:00 (土・日・月曜日9:00~17:00)
※ただし図書利用カードの発行、及び再発行の受付は17:00まで
- 相談室
9:00~12:00、13:00~17:00(受付は16:00まで)
(専用電話/088-873-9555)
※第2水曜日・祝日・12月29日~1月3日は休室です

あなたの声をお聞かせください

当紙面への感想や、主催事業及び
施設利用等に対するご意見などを
是非お寄せください。

- 電話 088-873-9100
- Fax 088-873-9292
- Eメール sole@sole-kochi.or.jp
- HP https://www.sole-kochi.or.jp

SOLE SCOPE (ソール・スコープ)のSCOPEは、広さ・広がりという意味。ソール(イタリア語で
「太陽」)を拠点として、情報が広がることを意味します。



- 所在地
〒780-0935 高知市旭町3丁目115番地
- アクセス
電車...「旭町3丁目」徒歩約1分
バス...「旭町3丁目」徒歩約1~3分
JR...「旭駅」徒歩約5分

駐車場の台数が非常に
少ないため、お越しの際
には公共交通機関のご
利用をお願いします。